

1	会議名	令和6年第13回教育委員会会議 会議録	
2	開催日時	令和6年10月22日（火）午前10時00分～午前10時47分	
3	開催場所	6階 全員協議会室	
4	出席委員	教育長 守山 敏晴 委 員 村尾 利勝、渡邊 博明、岡崎 陽子	
5	欠席委員	岡田 淳子	
6	会議出席者	教育次長 : 丸川 浩 教育政策課長 : 村重 武志 教育政策課 英語教育推進室長 : 藤本 佐祐里 学校教育課長 : 五郎丸 哲也 学校教育課主幹 : 田村 幸恵 青少年課長 教育センター所長兼務 : 植田 明男 生涯学習課長 中央公民館長兼務 : 岡田 司 中央図書館長 : 山本 圭子 科学センター館長 : 大黒屋 誠 由宇支所長 : 山本 英裕 周東支所長 : 加藤 勝巳 錦支所長 : 常国 良徳 美和支所長 : 佐伯 重樹	
7	会議従事職員	教育政策課 : 松本 哲也、村上 葵	
8	会議録署名委員	渡邊 博明、岡崎 陽子	
9	議事日程		
	日程第1	会議録署名委員の指名について	
	日程第2	報告第12号	所管事項について
	会議の概要	・ただ今から、令和6年第13回岩国市教育委員会会議を開会します。 ・それでは、日程第1会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員は、渡邊委員と岡崎委員にお願いします。 ・本日の議題は、お手元に配布した資料のとおりとなります。 ・それでは、日程第2「報告第12号 所管事項について」を議題といたします。これにつきましては、協議会形式で進めたいと思います。各担当部署から先に配布しております行事予定表について、補足又は所管事項に関する懸案事等があれば説明をお願いします。	
	教育長		
	由宇支所長		
	周東支所長		
		・11月23日に開催予定の「親子でそば打ち体験」ですが、これは由宇町の中倉地区の住民で結成した中倉あすなろ会が耕作放棄地を有効活用するために農地を再生し、栽培したソバの実を使用してそば打ちを体験してもらうというもので、なかくら里山再生プロジェクトリーダーの方が講師をされることになっています。 ・9月28日の「ウインドウアートを一緒に作ろう」について報告します。以前、予定していたウォーターアートのイベントが豪雨災害で中止になり、その代わりに、玖珂こどもの館の窓ガラスに絵を描く取組をしました。参加した子供たちからは、自由に絵を描けて楽しかったなど、前向きな感想をいた	

錦支所長	だきました。アートは年末まで残しておりますので、近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。 ・ 11 月 23 日から 25 日まで「錦町生涯学習作品展」を錦ふるさとセンターで実施します。作品展に合わせまして、にしきよろず学問所を 2 回、別室で開催予定です。
美和支所長	・ 9 月 21 日に、美和小学校が統合後初めての運動会を迎え、83 人の児童とその保護者により盛大に行われました。 ・ 11 月 21 日から 12 月 3 日まで、ハーモニーみわのホワイエにて「生涯学習作品展」が行われます。保育園児、小・中学生、高校生のほか、普段、発表機会のない一般の方々の作品も多数展示しており、美和町での生涯学習作品発表の良い機会となっております。
学校教育課長	・ 中学校では文化祭が始まります。熱心に指導する教員が多いので、から回ることなく、子供たちが主体の活動となるような支援をしていきたいと思います。 ・ 北部給食調理場について報告します。美和小学校の給食調理施設を改修、整備しておりましたが、10 月 11 日に完成しましたので報告いたします。本事業は、令和 3 ～ 4 年度の基本設計・実施設計を経て、令和 5 年 9 月から工事を開始し、この度完成したものです。事業費としては、基本・実施設計業務に約 956 万円。施設の改修、電気機械設備、厨房機器の整備工事に約 4 億 2,559 万円。監理業務に約 740 万円の総額 4 億 4,256 万円となっております。令和 7 年 4 月から本格稼働となり、食数としては、1 日約 350 食の給食を調理し、美和小・中学校、本郷小・中学校、錦清流小学校、宇佐川小学校、錦中学校の 7 校に配送することになります。今後は、食器や食缶などの調達に加え、給食調理業務を委託する業者を決定するなど、来年 4 月の本格稼働に向け、準備を進めているところです。
青少年課長	・ 10 月 24 日に不登校の子供を持つ保護者の集う会「ファミリーピアサロン・つなぐ」を開催予定です。前は 6 家庭の参加でしたが、今回は現時点で 22 家庭が参加される予定です。ニーズとしてもかなり高まってきていると感じております。また、来月の教育委員会会議で詳しく御報告したいと思います。 ・ 11 月から、空調設備工事のため、教育センターの会議室が 3 月まで使用不可となります。 ・ 資料裏面に「いじめ問題対応フローチャート」について載せております。御承知のように、10 月は「いじめ防止・根絶強調月間」となっておりますので、それに関連して、今回、一つ事例をお知らせします。ある学校で、保護者が連絡帳にいじめの訴えを書かれておりましたが、担任が形式的な対応をしようとしたため、校長がすぐにいじめ対策組織を開き、今後の方針を決めました。その後、複数で聞き取りをしていきながら、再度いじめ対策組織を開き、今後の対応を協議して解決に導いたという事例がありました。簡単に

生涯学習課長	終わらせず、丁寧かつ迅速に流れに沿って対応したという好事例になります。各学校にもそのように指導していきたいと思います。 花いっぱいコンクールについて御説明します。今年度は、学校の部 22 校（小学校 16 校・中学校 6 校）、団体の部 7 団体から応募がありました。表彰式は、明日、10 月 23 日に開催します。受賞者は、資料をお配りしていますので御確認ください。また、写真展を市役所 1 階展示スペースにて、来週 28 日まで開催しております。ぜひ、御覧いただければと思います。なお、今夏は、猛暑の影響で花の管理に大変苦労されたと聞いています。また、花の見頃が 4～5 月ということもあり、例年 8 月末に実施しております現地審査の時期について、見直すことを検討しております。現在、各学校にアンケート調査をしておりますので、その御意見等も踏まえ、検討していきたいと考えています。
中央図書館長	11 月 16 日土曜日に、中央図書館において軽自動車図書館新車両お披露目式を執り行います。現在、弁護士として活躍されておられる岩国市出身の三木恵美子氏より、昨年度、教育の恩恵を受けた岩国市へ寄附という形で返したいと図書館へお申し出をいただき、気軽に運転できる軽自動車の図書館車両と、図書を含むその周辺備品の購入費として 1,000 万円の御寄附をいただきました。車両は、今月末に納車予定となっております。お披露目式当日は、新車両は午前中のみ中央図書館の正面玄関に、一般・児童書約 2,600 冊とポータブル電源その他の備品は 16 時まで展示ホールにて披露いたします。当日は、中央図書館と周東図書館に配備しております自動車図書館 2 台も展示することとしております。 - また、12 月の行事予定ですが、12 月 1 日に「ざんねんないきもの事典」等で有名な図鑑製作者の丸山貴史さんをお迎えし、「わけあって絶滅した生きものたち」と題しまして御講演いただきます。対象は小学 3 年生くらいから大人までで、幅広い層で楽しんでいただけたらと思います。講演会終了後は、著書を持参された方限定となりますが、丸山先生のサイン会があります。定員 150 人で事前申込みが必要となります。本日 10 月 22 日から 11 月 20 日まで先着順で受け付けております。
科学センター館長	9 月 7 日に科学教室「誰でも簡単！ゲームで楽しくプログラミング！！with ゼロディブ」を開催しました。ゲーム開発等をされているゼロディブさんの協力の下でプログラミング教室を実施しました。スタッフやパソコン等、機材の関係で 1 回 5 人の定員で 4 回実施し、20 人の参加ではありましたが、マイクラフトという子供に人気のゲームを使っのプログラミンで、子供たちの反応も良く、楽しく受講していたと思います。今回も応募者が 112 人と大変多く、プログラミングの関心度は高いと思われますので、来年度以降もプログラミングに関する科学教室を引き続き実施していきたいと考えています。 11 月 10 日に「青少年のための科学の祭典 2024 in 岩国」を開催します。 毎

教育長	年、学校や団体にブース出展していただき、科学工作など、科学を1日で体験してもらっています。今年度は、11のブースコーナーに加え、事前予約制にはなりますが、マジシャン h o n o k a さんによるサイエンスマジックショーも開催し、より楽しんでもらえる内容となっております。現在定員60人に対して、既に67人申込みがあり、抽選になるかと思います。
教育政策課長	・先ほどの中央図書館の講演について、科学の祭典内で広報してもらおうというですね。 ・先月末、文部科学省が9月1日現在の公立学校施設の空調設備の設置状況について公表していますので、このことについて少し補足させていただきます。全国の公立小・中学校等の普通教室の空調の設置率は99.1パーセント、特別教室については68.7パーセント、体育館等についてはその下の22.1パーセントという状況です。次のページに学校種別ごとの設置率の状況とその隣に都道府県ごとの設置状況を付けております。さらに、本市を含めた山口県内の状況を次のページに付けております。岩国市の状況については、普通教室で100パーセント、特別教室が75.5パーセントと、いずれも全国平均を上回っている状況です。しかしながら、体育館等につきまして、現時点では整備を進める方針を決定しておらず、特別教室を進める方向性で進んでおりますので、体育館等については0パーセントという状況です。体育館等の山口県全体の設置率は2.8パーセントと県内全体としてもまだまだ低い状況です。この中には、スポットクーラーを設置している学校も含んでいる自治体もありますので、いわゆる空調設備となりますと、更に低い状況だと推察します。今後に向けての対応について、当課としては、今年も危険な暑さというフレーズを何度も耳にする現在の状況を踏まえて、体育館へ空調設備の設置は早期に取り組むべき重要な施策の一つと捉えております。ただ、市内の学校施設の体育館等に空調設備を整備するには、多大な建設経費や維持管理に要するランニングコストも大きくかさむこととなるため、これに着手していくには、政策・財政部局とも十分な調整や連携を図っていく必要があると考えます。また、体育館は大規模空間であるため、その空調効果を上げるための構造的な検証や空調方式、また、学校施設の多くが災害時の避難所として指定されていることから、それらの防災機能についても危機管理部門等との調整や連携も必要となってきます。ただ、着手するためには、準備すべき事項が多くあるため、当課としては、教育委員会として現在整備を進めている特別教室の空調設備の整備を着実に進めていきながら、並行して今後の体育館への整備に向けた方向性等についてしっかり調査研究及び関係機関との庁内調整を行ってまいりたいと思います。
教育長 村尾委員	・全体を通しまして、御意見・御質問がございましたらお願いします。 ・生涯学習課の花いっぱい運動の開催時期ですが、今年は、7月下旬から9月上旬にかけてほとんど雨が降りませんでした。水やりをしてもすぐに乾き、

生涯学習課長	気温も連日 30 度以上、熱波で植物には厳しい環境の中、花壇経営自体が難しいのではないかと感じています。先ほど、時期についてお話しがありましたが、3 月から 4 月に植え替えをして 6 月から 7 月頃にマリーゴールドやサルビアが充実してきます。夏休みには子供がいません。秋に取材をして審査するのは厳しいと思います。夏休みの散水は教員の負担にもなりますので、早めにやった方が良いでしょう。 ・ 今年 8 月に審査をしましたが、花の見頃があるという意見もございましたので、今、各小・中学校に審査の時期の希望について調査をお願いしています。その調査結果を踏まえて、来年度のスケジュールを検討したいと思います。
村尾委員	・ 来年度のスケジュールについて、意見を聞いて早めに動いたほうが良いと思います。このままでは参加ができなくなります。
生涯学習課長	・ 早めに調整して、お知らせします。
村尾委員	・ 9 月下旬に、平田中学校、麻里布中学校、東中学校の体育祭に参加しました。どの学校も規律正しくきびきびとした態度で、目的に向かって行動できていて大変すばらしかったです。校長先生方も、体育祭を充実させることによって、生徒の規律や目的意識を十分に体得できる良い機会なので、これからも学校全体を盛り上げていきたいと話されていました。10 月初旬には、小規模校の小瀬小学校と柱野小学校の運動会に参加しました。特色ある学校づくりということで、小瀬小は児童が 9 人しかいませんので、地域の方と、保育園と小学校が連携して一緒に行っていました。柱野小学校については、児童がわずか 4 人で、地域や中学生が学校を支えて運動会を開催していました。運動会終了後は、地域の行事に切り替えて 1 時間程度実施していました。小・中学校ともに見応えのある運動会と体育祭でした。 ・ 10 月 9 日に、柳井市で山口県市教育委員会協議会研修会が行われ、全国学力学習状況調査の実践事例の発表がされました。柳井市では、一昨年、算数・数学が全国比 2.5 パーセントほど低下していたため、これに特化した策を練ろうと「3 S 運動（算数、数学、スマイル）」を実施し、各学校の研修を進めていました。算数・数学の補助教員を 8 人配置し、児童生徒のフォローアップと、デジタル教科書や A I を活用して教師の指導力を高める。A I については日常的に使用する。柳井市持ち出しのお金を使って、学力向上指導主事を 1 人採用するなど事業展開を図った結果、本年度 5 ポイントの上昇があったそうです。文部科学省は、数学の判断力、思考力、表現力の問題が 3 割程度しかできていないと言っています。岩国市も何が足りていないのかを見直して、どのようにアプローチしていくのかを考えるべきだと思っています。一概には難しいと思いますが、ポイントを絞ることも大事だと思います。 ・ 委員御指摘のとおり、今年度で言えば、本市も算数・数学が一つの課題です。総括すると、基礎基本の徹底がやはり課題だと思っています。先日の小学校校長会でも学力の熟議を実施したところです。本日は、午後から教頭会で学

	力の熟議を行います。中学校も校長と連携して、来年度春に向けての体制づくりの第1弾としてやっていこうと相談をしているところです。小学校の校長会でも、やはりそれぞれ危機感を持っていて、いろいろなアイデアを出して地域を巻き込んでという話になっております。本市においては担当指導主事制を設けているので、学校の課題に沿った研修、学力担当との連携を進めているところです。柳井市の取組を聞いて、刺激にもなりましたので、岩国市においてはやはり基礎基本、そこからやっていきたいと考えております。
渡邊委員	・4点お尋ねします。今朝、広域強盗事件に中高生が巻き込まれているニュースを耳にしました。子供たちの規範意識を高めるため、綱紀保持の徹底や情報の共有等、早めの対応で子供たちが犯罪に巻き込まれないようにしてほしいと思います。 ・2点目はファミリーピアサロンについて、今回参加者が3倍以上増えています。今以上に周知をして、救える家庭を増やしてほしいと思います。 ・3点目は科学の祭典についてです。川下中学校の科学部が出場するようですが、ほかの学校への呼び掛けは行われましたか。
科学センター館長	・科学クラブがある中学校は川下中学校と高水中学校だけなので、ブース出展の依頼はほかの学校にはしていません。
渡邊委員	・分かりました。 ・最後に、体育祭の開催時期が熱中症対策などの理由で9月頭から月末にずれ、ましたが、校長先生にお話を聞いてみると、9月頭の開催は暑さのデメリットはあるが、夏休み明けの緩んだ気持ちを引き締めるのに効果的であった。しかし、今回時期がずれたことで、9月頭にテストを実施したところ、気持ちが切り替わらず、結果が散々だったそうです。また、文化祭の準備の時期と重なるので対応が大変だと言われていました。参考までにお伝えします。
岡崎委員	・図書館について、ブックスタートや毎月のイベントなど、読書活動への熱意をすごく感じて有難く思っています。10月9日の柳井市での研修会で新しくできた図書館の視察を行いました。学習室がとても充実していたので大変驚きました。岩国市は、自習スペースについては設けてありますか。また、学習の場として利用している人はどれくらいいますか。
中央図書館長	・自分が中央図書館に来たのが11年前で、日本図書館協会に所属しているのですが、当時、図書館は自習をする場所であることを重視しているわけではないとされていました。ただ、時代も変わり、自習室の要望も多く出ているので、中央図書館では講座室を学習室として開放しています。行事等で使えない場合もほかの部屋に机を並べるなどして対応しています。テスト週間には講座室も埋まっているので、新しくできる駅前にぎわい施設には、できるだけ多く仕切りのついた勉強スペースを設ける予定です。
教育長	・講座室の定員は何人ですか。
中央図書館長	・定員は50人くらいですが、机を増やすなど工夫して対応したいと思います。

教育次長	・ 補足になりますが、自習室や学習室に限らず、今は子供たちの居場所づくりが求められているので、そういった意味でも、新たにできる中央公民館にある岩国図書館と駅前にぎわい施設には、そういったスペースをできるだけとれるように配慮している状況ではあります。
岡崎委員	・ 部活動が地域移行すると、子供たちが学校で過ごす時間が縮小されると、皆さん心配されていますので、ぜひ設置をお願いします。柳井市の図書館には数人で教え合ったりできる個室もいくつかあって、すごくいいなと思いました。
教育長	・ 別にないようでしたら報告第 12 号は終わります。 ・ 本日の議題は以上です。次回の教育委員会会議の日程について、事務局から説明をお願いします。
教育政策課長	・ 次回定例会は、令和 6 年 11 月 14 日木曜日、本庁 2 階特別会議室において、9 時 30 分から所属長会議を、10 時から教育委員会会議を開催いたします。
教育長	・ 以上をもちまして、令和 6 年第 13 回岩国市教育委員会会議を終了いたします。

岩国市教育委員会会議規則第 16 条の規定により署名する。

教育長 守山 敏晴

教育委員 渡邊 博明

教育委員 岡崎 陽子